

高知県南国市でチビマルホソカタムシを採集

辻 雄介¹¹株式会社 相愛写真1 *Murmidius ovalis* (Beck, 1817) チビマルホソカタムシ

種の記録

Murmidiiidae マルホソカタムシ科

Murmidius ovalis (Beck, 1817)

チビマルホソカタムシ(写真1)

標本 採集年月日:2023年3月6日. 採集場所:高知県南国市久礼田(33.616777N, 133.647800E). 採集者:辻 雄介. 採集方法:見つけ採り. 採集数:3個体. 体長 1.2 mm. 標本保管:著者所有.

種の特徴

標本は体長が 1.2–1.4mm の範囲内にあること, 前胸背板の前角に触角を収める深い溝があること, 触角は

10 節で, 球桿は 1 節で大きく卵型であること, 上翅は粗点刻列をそなえることなどの特徴から, いずれも本種と同定した(黒澤ほか, 1985).

備考

本種はコスモポリタン(汎世界種)であり, 国内では本州・四国・九州に分布するが(鈴木, 2023), 高知県下における具体的なデータを伴った公式記録は見当たらない.

標本個体はいずれも, JA 高知県久礼田支所の北側に設置されたコイン精米機の米糠置場内から採集された. 本種は貯穀害虫の一種であり, 当地でも複数の貯穀害虫と同所的に採集された. 筆者は上記のように, 設置されたコイン精米機内での昆虫採集を, 高知県内ではこれまで 120 地点で実施しているが, 本種を採集できたのは当地のみである. 本種は体長 1mm 強と小型であるため, 目視での発見が難しいとも考えられるが, 少なくとも高知県内においては分布が局所的な可能性もある.

謝辞

採集に同行いただいた辻 春香氏に厚くお礼を申し上げます.

引用文献

黒沢良彦・久松定成・佐々治寛之. 1985. 原色日本甲虫図鑑(III). 保育社. 514 pp.

鈴木 茂. 2023. 日本列島の甲虫全種目録(2022/2023年). (<https://japanesebeetles.jimdofree.com/>. 2023年3月26日参照).

(2023年3月27日受付, 2023年4月4日公開)

連絡先:辻 雄介(e-mail: y.tuji@soai-net.co.jp)

(Yusuke Tsuji. 2023. New record of *Murmidius ovalis* (Beck, 1817) (Murmidiiidae) from Kochi Prefecture. NS Fieldnote, 23008)